

---

## ネットワークゾーンから電子リソースへの配分アクセスの設定

次の役職で、ネットワークゾーンから電子リソースへの配分アクセスを設定できます。

- リポジトリ管理者
- 一般システム管理者

---

### Note

このページは、ネットワークゾーンのみに関連するものです。メンバー機関で作業を行っていて、キャンパス/図書館毎に、(所属機関がネットワークゾーンによるアクセスを許可されているリソースについて)電子リソースへのアクセスを配分したい場合、「[電子リソースへの配分アクセスの設定](#)」を参照してください。

---

## 目録管理グループの追加

Almaでは、ネットワークゾーンを実装する共同ネットワークの機関の電子リソースへのアクセスを配分することができます。ネットワークゾーン管理者は、電子ポートフォリオ、サービス、またはコレクションが特定のメンバー機関のみ、またはメンバー機関 (IZ) 内の特定の図書館/キャンパスのみにアクセス可能であるように指定できます。制限された機関からディスカバリーを検索または閲覧するユーザーは、検索結果にリソースが表示されず、リソースのコンテンツにアクセスできません。

Almaは、目録管理グループを使用して配分アクセスを制御します。目録管理グループは、メンバー機関、キャンパス、および図書館の集合です。これらのグループを、ポートフォリオ、サービス、または電子コレクションに割り当てることができます。

たとえば、ネットワークゾーンが特定の電子リソースを機関AとDには利用可能にし、機関BとCには利用できないようにしたい場合、ネットワークゾーンは、機関AとDのみを含むグループに利用可能なリソースを定義できます。その他の機関はこれらのリソースにアクセスできなくなります。

---

### Note

ネットワークゾーンの電子コレクションで「次に使用可能」を空白のままにすると、その電子コレクションの可用性はデフォルトで「すべて」になります。

---

目録管理グループは、ネットワークゾーンの目録「利用可」管理グループページ([設定メニュー]>[リソース]>[一般]>[目録ネットワークグループ])で管理されます。

目録管理グループを追加する方法

## Note

中央オフィスのオペレータがメンバー機関ゾーン内の特定の図書館またはキャンパスに電子リソースを割り当てることができるようにするには、機関内の関連するキャンパス/図書館を含む **目録ネットワークグループ** を作成する必要があります。

この機能を有効にするには、顧客パラメータ `nz_multi_campus_members` を **true** に設定します。顧客パラメータには、**設定メニュー > リソース > その他の設定** からアクセスします。

1. ネットワークゾーンの[目録「利用可」管理グループ]ページで、[グループの追加]を選択します。[グループの追加]ダイアログボックスが表示されます。
2. グループの名前を入力し、オプションで説明を入力し、[追加して閉じる]を選択します。このグループは、[目録「利用可」管理グループ]ページに表示されます。
3. グループのアクションリストか [編集] を選択します。[目録管理グループの詳細] ページが表示されます。
4. グループに追加する機関を選択し、[機関を追加]を選択します。機関がグループに追加されます。

The screenshot shows the 'Inventory Management Group Details' page for a group named 'Law Schools'. The group description is 'All the law schools working with the Network Zone'. Below this, there is a table with 2 members:

Member Code	Member Name	Type
1 01_SU	Southern University	INSTITUTION
2 01_WU	Western University	INSTITUTION

Below the table, there is a section 'Add another member' with a dropdown menu showing 'Eastern University' and an 'Add Institution' button.

5. この機能を有効にした場合は、グループに追加するキャンパス/図書館を選択することもできます。

The screenshot shows the 'Inventory Management Group Details' page for a group named 'Music library from Alma university'. The group description is 'Music library from Alma university'. Below this, there is a table with 1 member:

Member Code	Member Name	Type
1 EXLDEV1_INST : UMUSI	Music Library (Alma University)	LIBRARY

Below the table, there is a section 'Add another member' with three dropdown menus and three buttons: 'Add Institution', 'Add Consortia Member Campus', and 'Add Consortia Member Library'. The last two buttons are highlighted with a red box.

### 目録管理グループ詳細

6. 終了したら、[保存] を選択してください。

これでグループが設定されました。[目録「利用可」管理グループ]ページでグループを削除できます。

グループを設定した後、そのグループだけに利用できるようにしたいポートフォリオ、サービス、または電子コレクションを見つけてそれらを設定します。詳細については、「[目録管理グループでリソースの関連付け](#)」、「[目録管理グループで電子コレクションの関連付け](#)」、および「[目録管理グループの効果を理解](#)」を参照してください。これらのセクションは、ネットワークゾーンを使用していないグループに関連していますが、その概念はネットワークゾーンで作業するグル

ープと同じであることを注意してください。

目録に接続されている目録管理グループを削除すると、目録内の関連する設定も削除され、自動的に復元できなくなります。

## Note

デフォルトでは、電子コレクションのみに管理グループの制限を定義します。この場合、ポートフォリオは電子サービスから目録管理グループの制限を継承し、電子コレクションからサービスを継承します。これらの制限は、サービスまたはコレクションの [グループ設定] タブの上部に表示されます。異なるレベルのリソースに異なる管理グループの制限を定義するには、それらが関連付けられている電子コレクションに対して定義される目録管理グループの制限とは別に、ポートフォリオとサービスに対して特定の目録管理グループの制限を定義します。

グループ制限の引き継ぎの詳細については、[電子リソース：「利用可」グループの引き継ぎ](#)動画を参照してください。

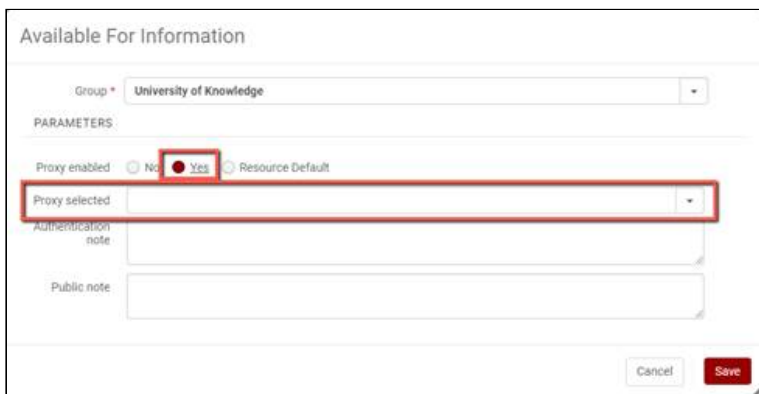
## ネットワークゾーンの目録グループのプロキシ設定

ネットワークゾーンからリソースアクセスを配布すると、目録グループをネットワークゾーンの電子コレクションを適用することができます。そのためには、機関ごとに「利用可能な」管理グループを作成し、必要に応じて各機関をコレクションのある利用可能とすることができます。

たとえば、ネットワークゾーンで電子コレクションを管理する「University of Knowledge」という名前の機関ゾーンについては、以下の手順を参照してください。

ネットワークゾーンからのリソースアクセスを 分配 する方法

1. ネットワークゾーンで電子コレクションを有効にします。
2. 特定の機関ゾーン (この例では、「University of Knowledge」を含むグループ) 電子コレクション サービスのレベルでグループ設定を利用可能とします。
3. 機関ゾーン (「University of Knowledge」) がアクセスにプロキシを使用している場合、[利用可能] グループ設定で以下を設定します。
  - プロキシの有効化 - はいを選択します。
  - プロキシが選択されました - 空のままにします



The screenshot shows a configuration window titled "Available For Information". At the top, there is a dropdown menu for "Group" with "University of Knowledge" selected. Below this is a section labeled "PARAMETERS". Under "PARAMETERS", there are three radio buttons for "Proxy enabled": "No", "Yes", and "Resource Default". The "Yes" radio button is selected and highlighted with a red circle. Below the radio buttons is a dropdown menu for "Proxy selected", which is highlighted with a red rectangle. At the bottom of the window, there are "Authentication note" and "Public note" text areas, and "Cancel" and "Save" buttons.

仕組み：

- OpenURL (Discovery またはその他の OpenURL 準拠ソースから) は、「University of Knowledge」に送られます。Almaリンクリゾルパー ネットワークゾーンは OpenURL で利用できる電子サービスがあるか確認します。
- Alma Link Resolverは、「University of Knowledge」で利用可能な電子サービスを見つけた場合、それをエンドユーザーに提示します。エンドユーザーがそれをクリックすると、Alma Link Resolverはプロキシを含むターゲットURLを生成します(サービスに対してプロキシが有効になっているため)。使用されるプロキシは、ユーザーのコンテキストに応じたデフォルトのプロキシです。ユーザーが図書館/キャンパス内にいて、この図書館/キャンパスにデフォルトのプロキシが定義されている場合は、このプロキシが使用されます。キャンパス/図書館のレベルでプロキシが定義されていない場合、またはユーザーがこのコンテキスト内にいない場合は、機関のデフォルトのプロキシが使用されます。